

ワークショップ 「コンサバターはモノの探偵!?よく見て・調べて・発見しよう」 を開催します

川崎市市民ミュージアムは令和7年3月15日(土)・16日(日)にワークショップ「コンサバターはモノの探偵!?よく見て・調べて・発見しよう」を川崎市とどろきアリーナで開催します。対象は小学3～6年生と保護者で、5・6年生は子どものみの参加も可能です。

コンサバターとは、彫刻や絵画などの文化財を保存修復し、後世に伝える保存修復師のことです。本ワークショップではコンサバターが実際に使っている道具を使っていろいろな素材のものを観察し、保存修復の疑似体験を行います。コンサバターと一緒に観察したり想像力を働かせたりすることで探偵になった気分を楽しみながら、美術作品や歴史資料への理解を深めるとともにミュージアムが持つ役割についても考えます。

イベント概要

開催日時：①令和7年3月15日(土) 13:30～15:30

②令和7年3月16日(日) 13:30～15:30

※①、②の内容は同じです。(13:15受付開始)

会場：川崎市とどろきアリーナ 研修室1・2

〒211-0052 川崎市中原区等々力1-3

対象：小学3～6年生と保護者(5・6年生は子どものみの参加も可)

定員：各日20名 ※申込多数の場合は抽選

参加費：無料

講師：森尾さゆり(オブジェクト・コンサバター)

1981年東京生まれ。立体物の修復をロンドンで学び、現地のミュージアムでインターンや勤務を経験した後に帰国。現在は、東京藝術大学 保存修復彫刻研究室にて教育研究助手として勤務しながら、コンサベーションの普及のため、子どもや親子向けのワークショップを開催している。

申込方法：事前申込制、市民ミュージアム Web サイト内の申込フォームにて受付

申込期間：令和7年2月3日(月) 10:00～2月25日(火) 16:00

主催：川崎市市民ミュージアム

詳しくは市民ミュージアムのイベントページにて <https://www.kawasaki-museum.jp/event/31214/>



©small museum



【問合せ先】川崎市市民文化局

川崎市市民ミュージアム 磯崎

電話：044-712-2800